



くさねっこ

草津川跡地プロジェクト

日時 2016年4月20日（水）
19時00分～21時00分
場所 草津市役所5階502会議室
参加者 11名参加



第3回目の運営ミーティングでは、5月15日に開催するワークショップをどのように進めるのかについて話し合いました。そして4月24日の宿場まつりでくさねっこの活動をPRするため、展示方法について意見交換しました。

～本日のプログラム～

- 1 地区行事の確認
- 2 5月15日のワークショップ
- 3 宿場まつりでのPR

トピックス1 地区行事の確認

草津川跡地（区間5）の近くにある草津学区、大路区、渋川学区のイベントの状況について確認しました。

草津学区、渋川学区の状況

草津学区では、総会が5月中頃になるので、新しいメンバーがそろわないと詳細が決まらない。渋川学区のふれあいまつりも日程が決まっていない状況。これらの学区のまつりの日程が決まりしだい、ミーティングで共有していただくことになりました。

大路区の状況

くさねっこでどんなことがやりたいのかを提案してくれば、幹事さんに検討してもらうことができる。イベントでは行政ブースがあるので、そこでPRすることは可能とのこと。ステージで何かをするのであれば相談が必要。

トピックス2 5月15日のワークショップにむけて

今年度第1回目となるくさねっこメンバーが集まるワークショップを、5月15日に開催します。プログラムの中で、どのような意見交換をするのかについてアイデアを出し合いました。その後、くさねっこメンバーの位置づけについて、それぞれが思うことを話し合いました。

ワークショッププログラム案

13:30 オープニング
13:40 ふりかえり
14:10 運営チーム挨拶
14:20 ブレイクタイム
14:35 意見交換

60分間

15:35 発表
15:55 おわりに



何をテーマに話し合う？

- ・運営チームでカバーできていない学区でPRしたい人を募る。
→ 草津川跡地プロジェクトのハード面とソフト面をどうPRするのか共有しておかないと説明できない。
- ・運営チームの話し合いで今決まっている方向性を伝える。
- ・くさねっこメンバー、この集まりの位置づけについて共通認識を持つ。
- ・私のできること、したいことを発表する。

くさねっこメンバーの位置づけ

- ・草津川跡地で日常的に活動する、他の人も活動できることをアピールする団体
- ・癒し空間を創造するグループ
- ・跡地を市民が使える場にしていく団体
- ・活動する場としてのくさねっこ
- ・自分のやりたいことをやる、草津をよくする活動をする人たち
- ・まちのクリエイター

最後に、みんなでくさねっこのコンセプトを確認。くさねっこの活動と、一般的な市民活動との違いを理解するためには、コンセプトを見返すことが大切です。

トピックス3 宿場まつりでのPR

4月24日に開催される宿場まつりでくさねっこの活動をPRすることになりました。草津川跡地整備課の啓発ブースを間借りしてのPR活動で、どのようにPRするのかを話し合いました。

テント内での展示

- ・イメージパースを展示する。
- ・草津川跡地を空撮した動画を流す。
- ・くさねっこ文化祭の時に使用したガーランドやペーパーボンボンなどでテントを飾りつけ。

着物のファッションショーにくさねっこ粋!?

アミカホールで開催される着物のファッションショーにくさねっこメンバーが多数出演。ショーの後にはまちなかを練り歩き、くさねっこののぼり旗を持ってPRする。

当日はこんな感じでした!



キャッチコピー続報!

キャッチコピーの作りかたについて、河村さんが調べてきてくれた資料を共有しました。キャッチコピーについては時間をかけて考えていくことになりました。

「運営チーム」の次回ミーティング

日時：2016年5月11日(水) 19時00分～21時00分
場所：草津市役所5階502会議室
内容：5月15日のワークショップの内容、役割分担決め



草津川跡地整備プロジェクトと「くさねっこ」

草津市内を東西に流れる旧草津川の跡地が、将来にわたって様々な活動ができる空間となるように、市民の皆さんと話し合いながら計画をすすめています。話し合いの中から生まれた跡地での市民活動の愛称「くさねっこ」。跡地にまかれた市民活動の種が芽吹き、草が根を張るように、つながりが広がってほしいという想いが込められています。